

◎議会報告

- テーマ
- ・ 道路整備について
 - ・ 森林活用について

道路設備について

説明 古畑議員

- ・ 資料の中に中原交差点改良の図面あるが、赤色は本年度事業で黄色は以降に行う計画です。

（1） 県道中原交差点改良について

Q1 市民

- ・ 中原交差点改良後の予定はどうか

A 古畑議員

- ・ 具体的な計画はないが、桔梗が原区は歩道の設置が進んでいるので将来は塩原ワイナリーまでは考えながら進めたい。

Q2 市民

- ・ 県道上今井洗馬（T）線の改良は通学路として松本空港改良関連事業で進めていたが地権者の反対もあった、20数年経ちようやく見えてきた、早急な整備を。

A 古畑議員

- ・ 県にはこれまでも要望している、今後もその様に進めて行きたい。

森林活用について

（1） 雨水被害について

説明 金子議員

- ・ 想定より大きな被害になった、対策予算がまだ予算化されない、時に国の補助を期待して要請しているが現段階では確定していない。
- ・ 補助内容 h a 当たり4万円、t 当たり3千円。
- ・ Fパワープロジェクトは発電事業がメインでH28年度が発電予定だったがまだ着手していない。

Q1 市民

- ・ 道路の倒木等は直ぐ片付けていただいたが、今回提示された図面より被害は大きい、今後それらの把握や対策と松くい虫対策は。

A 古畑議員

- ・林野組合の多くは、保安林になっているので県が対応するはず。松くい虫の予防や対策も必要である、市は僅かではあるが対策費を経常もしている。

Q2 市民

- ・補助内容 h a 当たり4万円、 t 当たり3千円ではとても対応できない値上げを。

A 金子議員

- ・議会でも要望したが現状はこの通り、地元からも市に要望されたい。

Q3 市民

- ・本年除伐を502h a行った、松本広域森林組合に委託し収入5,821千円（補助をもらい）支出は5,493千円で、手元には328千円しか残らなかった。補助率を上げてもらわないと森林経営は出来ない。

A 金子議員

- ・関係機関に要望する。

Q4 市民

- ・発電事業は民間とは言え国県の補助金もある、遅れている理由は。

A 金子議員

- ・発電機は輸入品であり現在円高になっていること、補助金の他に自己資金も必要、また材木の確保の見通し等考えられる。議会としても検証して行きたい。

自由討論

Q1 市民

- ・市内には3財産区あるが宗賀、洗馬財産区の経営が苦しい、後10年くらいで立ち行かなくなると思うが、何か対策を。

A 古畑議員

- ・片丘地区は森林計画づくりをし計画的に進めている、洗馬もその様に伐期になった場所から計画的に進められたい。

Q2 市民

- ・監査の立場から財産区を見てきた、材木が売れるように努力されたい。

A 永田議員

- ・堀ノ内林野組合を解散したいとのことになったが、関係者全員の同意が取れなかった。そのような時市も相談に乗る。

Q3 市民

- ・通学路確保のため狭い、琵琶橋の掛け替えか歩道橋の設置を

A 中村議員

- ・県の道路、橋の長寿命化計画でどのような位置付けになっているか確認したい。

Q4 市民

- ・里山を市民の身近な物に、からたきの嶺への道の整備を

A 古畑議員

- ・行政懇談会の洗馬地区区長会から要望している、地元主体に補修を考えるとともに、市も応援していただく。

Q5 市民

- ・上曾部は高齢化が進んでいる区の存続を含め議会として何を考えるか。
- ・圃場整備した以外の土地は農地転用がしやすい施策と高齢化の進む地域は補助率をあげていただきたい。

A 中村議員

- ・住民が増えるには、先ず働く場所の確保、住む場所（空き家の活用）、環境の整備等です。今それに向け議会も努力している。

A 丸山議員

- ・子育てしやすい環境づくり、塩尻には子育て施設、ウイングロード、エンパークも出来、若い人達の集まり易い街を目指している。本市の人口規模は小回りも利く強みもある。

A 金子議員

- ・農振除外は難しいケースもあるが、開発抑止する意味もある。年金受給者の対策も考えながら。

Q6 市民

- ・議員も行政の受け売りのようだった、また議員は洗馬地区のことを知っているのか、高齢化も進みまた洗馬地区は宅地を作っても売れない欠点ある、これは市街地や松本に行くのに幹線道路がないためと思う。

A 金子議員

- ・その地区その地区にはそれぞれ特色があるが、人口減少社会を向かえるなかではコンパクトシティも必要であるし、今ある資産の地域振興バス等の利用もしながら活性化を図ることも大事である。